

(一般競争入札)

令和 3 年度 徳島森林管理署公共工事契約状況

令和 3 年 7 月 15 日

分任支出負担行為担当官

徳島森林管理署長 島田 喜代司

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
阿津江地区 阿津江地すべり防止工事 (明許)		徳島県那賀郡那賀町阿津江		治山工事	山腹工 一式	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
130,932,000円	117,338,020円	令和3年7月12日	徳島県那賀郡那賀町掛盤字名古ノ瀬 7-2 (株)新居組			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
130,000,000円	令和3年7月	令和4年2月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事設計書」(別添3)のとおり

○予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合

- ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり
- ・落札理由：技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和 3年 5月28日

分任支出負担行為担当官
徳島森林管理署長 島田 喜代司

1. 工事概要

- (1) 工事名 阿津江地区 阿津江地すべり防止工事（明許）
- (2) 工事場所 徳島県那賀郡那賀町阿津江
- (3) 工事内容 山腹工 1.00式
（詳細については、工種別数量内訳書を参照。）
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和 4年 2月28日まで
- (5) 本工事は、簡易な施工計画等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型）及び、品質・安全等の確保がなされないおそれがある極端な低価格での調達を見込んでいないかなどを厳格に調査する特別重点調査の対象工事である。
- (6) 本工事は、入札書と競争参加資格確認資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出を同時に行う試行工事である。
- (7) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (9) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（同一市町村又は隣接市町村）において施工するもの

については、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

- (10) 本工事は、週休2日を促進するため、週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

2. 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

- (3) 令和3・4年度の四国森林管理局における土木一式工事に係るA等級、B等級、C等級又はD（資格点数1,000点以上）等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (5) 平成18年4月1日から令和3年3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）

が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあっては、工事成績評価通知書の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満であるものを除く。

また、経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事

- ・ 治山事業の溪間工事又は山腹工事
- ・ 治山事業の地すべり防止工事
- ・ 林道等の開設、改良又は災害復旧工事

- (6) 当該工事の施工計画に係る技術提案書が適正であること。
- (7) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。
- ① 2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
 - ② 1人の者が(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。
 - ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。
- (8) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」（昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (9) 森林管理局長等が発注した工事で、平成30年 4月 1日から令和 3年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。
- また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成28年 4月 1日から令和 3年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。
- (10) 上記1.(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (11) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）

(12) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。

A・B・C・D（資格点数1,000点以上）等級の者：四国全域

(13) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月 7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(14) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務がない者を除く。）でないこと。

① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出

② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出

③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3. 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2. に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担当官又は分任支出負担行為担当官（以下「支出負担行為担当官等」という。）から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法

① 提出期間：

行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除き、

ア 申請書については、令和 3年 5月31日から令和 3年 6月11日までの 9:00～17:00まで。

イ 技術提案書等については、令和 3年 6月15日から令和 3年 6月21日までの 9:00～17:00まで。

② 提出場所及び方法：

電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参すること。

本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

(3) 技術提案書等は入札説明書により作成するものとし、入札書と併せて提出すること。

- (4) (2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者が行った入札は無効とする。

4. 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記2.(6)の技術提案書等と資料で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。
- ③ (2)①の評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。
- ④ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

- ① 施工体制(品質確保の実効性・施工体制確保の確実性)
- ② 技術提案(施工計画(簡易型))に関する事項
簡易な施工計画の妥当性・適切性、工夫等により評価する。
- ③ 企業の施工実績に関する事項
- ④ 配置予定技術者の能力に関する事項
- ⑤ 地域への貢献度に関する事項
- ⑥ ワーク・ライフ・バランス等の推進の取組に関する事項

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた点数を入札価格で除して評価値(評価値 = { (標準点 + 施工体制評価点 + 加算点) / (入札価格) })を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点(100点)を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないお

それがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

5. 入札手続等

(1) 担当部局

〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島 2 3 9 - 1

徳島森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6160

(2) 入札説明書等の交付・閲覧期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

① 交付・閲覧期間：

公告日より入札書等受付締切日まで（「休日」を除く。）の 9:00～12:00 及び 13:00～17:00 まで。

② 場 所：(1)と同じ。

③ そ の 他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

① 入札書の提出期間は、令和 3年 6月15日から令和 3年 6月21日までの「休日」を除く毎日、9:00～17:00まで。

② 開札は、令和 3年 7月 1日10時30分 徳島森林管理署入札室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。

6. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行 徳島代理店）。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 徳島森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式の場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。

(4) 入札の無効

入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。

(5) 配置予定監理技術者等の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2.(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3.(2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 技術提案等の内容のヒアリング

技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 施工体制確認のためのヒアリング

入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）の内容に対し、原則として施工体制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。

(11) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（令和3年4月 四国森林管理局）による。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(13) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。

この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。

- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和 2年 7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

(別紙2)

入札執行調書

入札物件番号(第2号)			物件名		阿津江地区 阿津江地すべり防止工事(明許)									
入札者の商号 又は名称	技術評価点							第1回入札			第2回入札			備考
	総計	標準点	技術提案加算点				施工体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	
			施工計画	企業評価	技術者 評価	地域への 貢献度等								
(株)新居組	152.5	100	2	7	9	4.5	30	130,000,000	11.73	1				落札

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日 令和 3年 7月 1日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産技官	島田 喜代司
立会職員	農林水産技官	瀧本 大介
確認職員	農林水産事務官	石田 俊郎

積算内訳書

大分類流域 那賀川 支流域 那賀川上流

工事名 阿津江地区 阿津江地すべり防止工事(明許)

施工地 徳島県那賀郡那賀町阿津江
字桜木外

令和3年度

森林管理局
森林管理署
事務所名等

四国森林管理局
徳島森林管理署
本署

明 細 表

1	安全点検通路	阿津江					
コードNo	(構造) W=600	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
71	[施工延長]		814.60	m	0	0	
7009	安全点検通路(ステップ)	再生プラスチック製階段 勾配0~10度 W=600	560.00	m	77,214	43,239,840	
7010	安全点検通路(階段)45度	再生プラスチック製階段 W=600	254.60	m	104,192	26,527,283	
頁 計						69,767,123	
計						[69767123]	69,767,000
割出単価						85,645	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		31,099,262	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				35,979,244	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

2	安全防護柵工(山腹部)	阿津江					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	金網 H=2.00m	徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7015	安全防護柵工(山腹部)	H=2.0m	100.00	m	12,301	1,230,100	
7035	門扉(山腹部)	H=2.0m 片開き	1.00	基	52,970	52,970	
頁 計						1,283,070	
計						[1283070]	1,283,000
割出単価						12,830	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		552,970	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				205,900	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

3	安全防護柵工(集水井工)	阿津江					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	金網 H=2.00m	徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7016	安全防護柵工(集水井部)	H=2.0m 柵19m、門扉1基(片側1m幅)	5.00	基	435,959	2,179,795	
7024	木製安全防護柵工取壊し(集水井部)		5.00	基	7,686	38,430	
頁 計						2,218,225	
計						[2218225]	
割出単価						2,218,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						443,600	
金額計の内 労務費(運転手・助手)						266,880	
金額計の内 形成材料						0	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						1,504,785	
						6,515	

明 細 表

4	植栽工	阿津江					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	山林砂防工	徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7017	植栽工(山)	直径・深さ0.3m	2,120.00	本	335	710,200	
3707	イタヤカエデ		706.00	本	330	232,980	
3708	ケヤキ		707.00	本	310	219,170	
3709	ヤマザクラ		707.00	本	310	219,170	
頁 計						1,381,520	
計			[1381520]			1,381,000	
割出単価						651	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		672,040	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				709,480	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

5	樹木保護工	阿津江					
コードNo	(構造) 生分解性プラスチック	(森林管理署名) 徳島森林管理署	(事務所名) 本署	メインブロック		サブブロック	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7019	樹木保護工	生分解性プラスチック	2,120.00	本	2,244	4,757,280	
頁 計						4,757,280	
計						[4757280]	4,757,000
割出単価						2,243	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		729,280	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				4,028,000	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

6	集水ボーリング孔洗浄工	阿津江					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	井外作業	徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7022	集水ボーリング孔洗浄工	井外作業	360.00	m	518	186,480	
頁 計						186,480	
			計	[186480]		186,000	
						516	
割出単価							
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		154,440	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

7	産業廃棄物処理	阿津江					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
86	[施工数量]		1.00	式	0	0	
3712	木くず処理費	処理比較計算書参照	1.40	t	15,000	21,000	
3713	コンクリート殻処理費	処理比較計算書参照	0.88	t	700	616	
頁 計						21,616	
計							21,000
割出単価							21,000
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)					0
	金額計の内	労務費(運転手・助手)					0
	金額計の内	形成材料					0
	金額計の内	機械賃料					0

明 細 表

9	仮設工	阿津江					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		徳島森林管理署	本署	徳島	55	徳島	433
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
86	[施 工 数 量]		1.00	式	0	0	
7034	歩道作設	幅0.6m	125.00	m	1,380	172,500	
頁 計						172,500	
計							
割出単価						172,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		172,500	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

○ 1# 阿津江



11	間接工事費 現場管理費																																																																																																																																										
	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
		徳島森林管理署	本署	55	433	徳島																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	24,871,000																																																																																																																																					
	計					24,871,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">79,816,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(A + 共仮費)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">88,667,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C 飛行費</td> <td>(処分費等一部含)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">88,667,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">26.46</td> <td>%</td> <td>1 治山地すべり工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">258</td> <td>日</td> <td>(318 日)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率 (I'年度内工期率)</td> <td>(G / F * 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td>(零国の場合年度内工期率と読替)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K / F * 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理費率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td></td> <td style="text-align: right;">28.05</td> <td>%</td> <td>(J + Mの最大は2.0%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">24,871,093</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">-93</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">24,871,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							A 直接工事費			79,816,000	円			B 純工事費	(A + 共仮費)		88,667,000	円			C 飛行費	(処分費等一部含)		0	円			D 現場管理費算定対象額	(B - C)		88,667,000	円			E 現場管理費率	(Dで算定)		26.46	%	1 治山地すべり工事		F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)		258	日	(318 日)		G 冬期期間内工期			0	日			H 級地区分補正係数			0.00				I 冬期率 (I'年度内工期率)	(G / F * 100)		0	%	(零国の場合年度内工期率と読替)		J 冬期補正率	(H * I / 100)		0.00	%			K 真夏日			0	日			L 真夏日率	(K / F * 100)		0	%			M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)		0.00	%			N 施工地域補正係数			1.00				O 週休2日補正係数			1.06				P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O		28.05	%	(J + Mの最大は2.0%)		Q 算定現場管理費	(D * P / 100)		24,871,093	円			R 端数切捨額	(千円止)		-93	円			S 現場管理費	(Q + R)		24,871,000	円		
A 直接工事費			79,816,000	円																																																																																																																																							
B 純工事費	(A + 共仮費)		88,667,000	円																																																																																																																																							
C 飛行費	(処分費等一部含)		0	円																																																																																																																																							
D 現場管理費算定対象額	(B - C)		88,667,000	円																																																																																																																																							
E 現場管理費率	(Dで算定)		26.46	%	1 治山地すべり工事																																																																																																																																						
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)		258	日	(318 日)																																																																																																																																						
G 冬期期間内工期			0	日																																																																																																																																							
H 級地区分補正係数			0.00																																																																																																																																								
I 冬期率 (I'年度内工期率)	(G / F * 100)		0	%	(零国の場合年度内工期率と読替)																																																																																																																																						
J 冬期補正率	(H * I / 100)		0.00	%																																																																																																																																							
K 真夏日			0	日																																																																																																																																							
L 真夏日率	(K / F * 100)		0	%																																																																																																																																							
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)		0.00	%																																																																																																																																							
N 施工地域補正係数			1.00																																																																																																																																								
O 週休2日補正係数			1.06																																																																																																																																								
P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O		28.05	%	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																						
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)		24,871,093	円																																																																																																																																							
R 端数切捨額	(千円止)		-93	円																																																																																																																																							
S 現場管理費	(Q + R)		24,871,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

標準単価表

4123 ダンプトラック運転経費			徳島森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-7	2.0t (+25%) タイヤ損耗費:良好	徳島	55	徳島	433	1 時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
14	運転手(一般)	令和3年3月労賃	0.170	人	18,900	3,213	
99	軽 油		3.800	L	102	388	
2168	ダンプトラック損料	2t積(+25%) タイヤ損耗費別途加算	1.000	時間	1,090	1,090	
2182	ダンプトラック タイヤ損耗費等	2t積 良好	1.000	時間	37	37	
計		週休:4週8休以上				4,728	
		単 価		1.0 時間当り		4,728	
		単価の内労務費の金額				3,213	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-7							

標準単価表

6906 人力 横木組立(撤去)		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 2.00m以下	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.020	人	23,415	468	撤去 0.03/2=0.015
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.070	人	19,740	1,382	撤去 0.14/2=0.07
計		週休:4週8休以上				1,850	
		単 価			1.0 本当り	185	
		単価の内労務費の金額				185	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

標準単価表

6907 人力 ボルト締め(撤去)		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 10 L=210	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	100 本	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.160	人	23,415	3,746	撤去 0.32/2=0.16
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.640	人	19,740	12,634	撤去 1.28/2=0.64
計		週休:4週8休以上			16,380		
		単 価	1.0 本当り		164		
		単価の内労務費の金額			164		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

単 価 表

7013 人肩運搬(鋼材二次製品等)		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 平均運搬距離300m	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	1 t	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.570	人	22,995	13,107	
計		週休:4週8休以上				13,107	
		単 価		1.0 t当り		13,107	
		単価の内労務費の金額				13,107	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7014 手摺り設置(両側)			徳島森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	5 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	1.000	人	23,415	23,415	
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	2.000	人	21,840	43,680	
* 25	山林砂防工	令和3年3月労賃	2.000	人	22,995	45,990	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	7.000	%	113,085	7,916	
計		週休:4週8休以上				121,001	
		単 価		1.0 m当り		24,200	
		単価の内労務費の金額				22,617	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7015 安全防護柵工(山腹部)		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) H=2.0m	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	100 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3705	安全防護柵	H=2.0m 3.2×50mm めっき	100.000	m	6,620	662,000	
8004	金網・支柱(立入防止柵)	施工パッケージ単価計算参照	100.000	m	2,704	270,400	
8009	基礎ブロック設置	施工パッケージ単価計算参照	51.000	基	5,837	297,687	
計		週休:4週8休以上				1,230,087	
		単 価		1.0 m当り		12,301	
		単価の内労務費の金額				4,023	
		単価の内形成材料の金額				1,657	
[摘要]							

単 価 表

7017 植栽工(山)			徳島森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 直径・深さ0.3m	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	100 本	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5721	植 栽 (A) [主林木] (山)	植穴掘付け+植付 階段上(礫質土・岩塊・玉石)	100.000	本	274	27,400	
1158	肥料(固形)	N 6-P 4-K 3 (20kg/袋)	12.000	Kg	149	1,788	
7033	施肥	山林砂防工	100.000	本	29	2,900	
7018	苗木運搬	山林砂防工 運搬距離300mまで	100.000	本	14	1,400	
計		週休:4週8休以上				33,488	
		単 価		1.0 本当り		335	
		単価の内労務費の金額				317	
		単価の内形成材料の金額				18	
[摘要]							

単 価 表

7019 樹木保護工		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 生分解性プラスチック	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	100 本	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3710	食害防止保護ネット	生分解性プラスチック	100.000	基	1,900	190,000	
7020	樹木保護工設置	25度未満	100.000	基	327	32,700	
7021	人肩運搬(鋼材二次製品等)	平均運搬距離395m	0.100	t	16,786	1,679	102.7kg/100基
計		週休:4週8休以上				224,379	
		単 価			1.0 本当り	2,244	
		単価の内労務費の金額				344	
		単価の内形成材料の金額				1,900	
[摘要]							

単 価 表

7020 樹木保護工設置		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 25度未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	100 基	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	1.420	人	22,995	32,653	
計		週休:4週8休以上				32,653	
		単 価			1.0 基当り	327	
		単価の内労務費の金額				327	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7021 人肩運搬(鋼材二次製品等)		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 平均運搬距離395m	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	1 t	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.730	人	22,995	16,786	
計		週休:4週8休以上				16,786	
		単 価		1.0 t当り		16,786	
		単価の内労務費の金額				16,786	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7023 高圧洗浄機運転		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治4-6-(6)-3)	14.7MPa(150kg/cm2)エンジン式35～70 /min	徳島	55	徳島	433	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
100	ガソリン	レギュラー	28.000	L	114	3,192	
3711	高圧洗浄機損料	供用1日当たり	1.610	供用日	8,090	13,025	
計		週休:4週8休以上				16,217	
		単 価		1.0 日当り		16,217	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7024 木製安全防護柵工取壊し(集水井部)			徳島森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	1 基	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6906	人力 横木組立(撤去)	2.00m以下	38.000	本	185	7,030	
6907	人力 ボルト締め(撤去)	10 L=210	4.000	本	164	656	
計		週休:4週8休以上				7,686	
		単 価			1.0 基当り	7,686	
		単価の内労務費の金額				7,686	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7028 安全点検通路(ステップ)部材費		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) W=600	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	100 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3717	板材	30 × 30 × 2000	112.000	枚	8,500	952,000	16.2kg/1枚
3718	異形鉄筋杭	D22 × 1000	300.000	本	3,260	978,000	2.9kg/1本
3716	再生プラスチック角材	90 × 90 × 2000	100.000	本	6,410	641,000	14.5kg/1本
3719	SUSスクリーユ釘	#11*65	2000.000	本	12	24,000	0.004kg/1本
3721	ボルト・ナット・2ワッシャー	M10 × 130	300.000	組	222	66,600	0.095kg/1組
計		週休:4週8休以上				2,661,600	
		単 価			1.0 m当り	26,616	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				26,616	
[摘要]							

単 価 表

7033 施肥		徳島森林管理署 本署					
コードNo 治5-1-7	(構造) 山林砂防工	メインブロック		サブブロック		作成単位 1000本	
		徳島	55	徳島	433		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	1.250	人	22,995	28,744	
計		週休:4週8休以上				28,744	
		単 価		1.0 本当り		29	
		単価の内労務費の金額				29	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7034 歩道作設		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 幅0.6m	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.060	人	22,995	1,380	
計		週休:4週8休以上				1,380	
		単 価		1.0 m当り		1,380	
		単価の内労務費の金額				1,380	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7035 門扉(山腹部)		徳島森林管理署 本署					
コードNo	(構造) H=2.0m 片開き	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		徳島	55	徳島	433	1 基	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3734	片開門扉	山腹部	1.000	基	40,200	40,200	
8008	門扉	施工パッケージ単価計算参照	1.000	基	12,770	12,770	
計		週休:4週8休以上				52,970	
		単 価		1.0 基当り		52,970	
		単価の内労務費の金額				12,770	
		単価の内形成材料の金額				40,200	
[摘要]							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.			
コンクリート	m3	30,453.00	39,720.00	8013	施工パ-145-57			
条件区分								
構造物種別	小型構造物							
打設工法	人力打設							
コンクリート規格	18-8-40(高炉)							
設計日打設量	-							
養生工の種類	一般養生							
圧送管延長距離区分	-							
現場内小運搬の有無	有り							
打設高さ、水平打設距離	-							
機労材 代表規格								
K(機械)				*印:賃料	構成比	基準単価	徳島	
					0.00			
K1	-				-			
K2	-				-			
K3	-				-			
R(労務)					49.85			
R1	普通作業員				32.14	21,100	18,800	
R2	特殊作業員				7.94	24,200	20,800	
R3	土木一般世話役				7.35	24,600	22,300	
	-				-			
Z(材料)					50.15			
	生コンクリート 高炉 18-8-40 W/C 60%				50.15	14,400	24,100	
Z2	-				-			
Z3	-				-			
Z4	-				-			
S(市場単価)					-			
計算式								
標準単価	=	30,453.00	×	($\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0}$) <td>×</td> <td>$\frac{0.00}{0}$ </td>	×	$\frac{0.00}{0}$	
	+	($\frac{32.14}{100} \times \frac{19,740}{21,100} + \frac{7.94}{100} \times \frac{21,840}{24,200} + \frac{7.35}{100} \times \frac{23,415}{24,600}$	+	$\frac{0}{100} \times \frac{0}{0}$	×	$\frac{49.85}{0}$	
	+	($\frac{50.15}{100} \times \frac{24,100}{14,400}$	+	$\frac{0}{100} \times \frac{0}{0}$	×	$\frac{50.15}{0}$	
	-	$\frac{0}{100} \times \frac{0}{0}$	+	$\frac{0.00}{100}$	-	$\frac{49.85}{100}$	-	$\frac{50.15}{100}$
積算単価	=	39,720.00						
週休:4週8休以上								